

報告書抄録

フリガナ	カミマエハライセキダイ2ジハックツチョウサホウコクシヨ							
書名	上前原遺跡第2次発掘調査報告書							
副書名								
シリーズ	江南町埋蔵文化財発掘調査報告書							
巻次	第15集							
編著者	森田安彦							
編集機関	江南町教育委員会							
所在地	〒360-0192 埼玉県大里郡江南町中央1-1							
発行年月日	2006（平成18）年3月22日							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯 。'。"	東経 。'。"	調査期間	調査面積 (m ²)	調査原因
かみまえはらいせき 上前原遺跡	さいたまけんおおさとぐんこうなんまち 埼玉県大里郡江南町 おおあぎせんだい 大字千代	市町村	遺跡番号	36°07'15" (世界測地系)	139°20'12" (世界測地系)	20030205) 20030305	250	個人住宅

所収遺跡	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
上前原遺跡	集落・古墳	縄文 古墳 中世	住居2 古墳1 溝1	縄文土器・石器 古墳土師器・須恵器・ 鉄刀・鉄鏃・刀子・金 銅製耳環 中世磁器	

要約	<p>今回の調査面積は、約250m²で、調査区内からは、縄文時代中期後半の住居跡2軒と、古墳時代終末期の古墳1基、中世の溝跡1が確認されている。</p> <p>縄文時代住居跡は、中期加曾利E式期に属するもので、拠点集落の西端部にあたるものと推測される。</p> <p>古墳墳丘は耕作によりほとんどが削平されており、出土遺物は全体的に少ない。石室は、平面胴張型河原石積で、石室内より大刀1・金銅製耳環1等が、前庭部より土師器の短頸壺1が出土している。</p>
----	---